

令和5年度 北陸観光コア人材育成スクール カリキュラム

開催場所: 北陸先端科学技術大学院大学、金沢駅前オフィス

期間: 令和5年10月～令和6年1月

定員: 20人

カリキュラム:R6年度北陸観光コア人材育成スクール

分類	講義#	科目名	担当教員・実務家名(敬称略)	教員・実務家の所属	日程	時間	開催地	講義のテーマ
		開講式／オリエンテーション	寺野 稔(挨拶)	北陸先端科学技術大学院大学 学長	10月5日	13時-14時	能美(合宿)	スクールの目的、目標を共有し、受講生間の交流を実施する。
必修	1	導入授業	敷田 麻実	北陸先端科学技術大学院大学 教授	10月5日	14時-15時	能美(合宿)	近年我が国の観光を取り巻く状況と、反転攻勢に向けた政府の施策、そして観光産業を担う人材育成事業についてマクロの視点から解説する。
必修	2	最近の観光の動向について	敷田 麻実	北陸先端科学技術大学院大学 教授	10月5日	15時-17時	能美(合宿)	観光を取り巻く最新の動向をミクロの視点から解説する。
必修	3	トップリーダーの講話と対話Ⅰ (ビジネスメンター)	荒野 高志	株式会社ネクストウェイ 取締役 専務執行役員 CTO	10月5日	18時-21時	能美(合宿)	ビジネスや仕事をどう認識し、その意味をどうとらえているか、これから何をすべきか、何のためにビジネスをするかなど、観光分野で仕事をする際に必要な基本的な思考や思考の背景となる観念を『ビジネス哲学』を通して学ぶ。
必修	4	ファンリレーションマネジメント	徳田 太郎	日本ファンリレーション協会 フェロー	10月6日	9時-17時	能美(合宿)	チームで観光サービスを創り出していくためのファンリレーションスキルを学習し、チームビルディング能力を洗練するためのスキル獲得演習を行う。
必修	5	ホスピタリティイノベーション	信川 景子	愛知東徳大学 教授	10月18日	9時-17時	オンライン	今後の観光で必要になる新たなホスピタリティ概念を学び、受講生同士でディスカッションしながら、イノベーションプロセスを理解する。
必修	6	アカウントティング・基礎編	榎原 輝重	榎原輝重税理士事務所 所長	11月1日	10時-17時	ハイブリッド (金沢)	『決算書が読める!』『企業の事業活動を通じて発生した取引が、どのように①貸借対照表、②損益計算書、③キャッシュフロー計算書に記録されるのかを理解している』という定義で、会計の仕組みについて学ぶ。
必修	7	アカウントティング・応用編	榎原 輝重	榎原輝重税理士事務所 所長	11月2日	10時-16時	金沢	事業を戦略的に運営して、持続可能にするための財務三表連動モデルについて、実務担当者から学ぶ。
必修	8	ファイナンス	村 俊彦	株式会社CCイノベーショングループ長	11月15日	10時-17時	オンライン	観光産業、特に宿泊業のような装置産業では、多額の資本が必要であるためファイナンスの知識が不可欠である。装置産業としての観光産業のマネジメントに必要なファイナンスの基礎について学ぶ。
必修	9	DMO・マネジメントⅠ (ケース・スタディ)	佐竹 正範	福井県観光連盟 観光地域づくりマネージャー	11月24日	9時-17時	福井	国内のDMOに目を向け、DMOに期待される役割やDMO組織の必要性、事業展開について、国内DMOの事例(地域DMO) 庄のまひえいDMO(北海道美瑛町)と地域連携DMO(福井県観光連盟(福井県)など)を用いながら産学講義で学ぶ。
必修	10	DMO・マネジメントⅡ (データ分析・活用)	佐竹 正範	福井県観光連盟 観光地域づくりマネージャー	12月1日	9時-12時	金沢	福井県全体アンケートのデータを分析し自ら気づきを得られるワークショップを通じて、データドリブンな観光マーケティングを学習する。
必修	11	イノベーション・マネジメントⅠ	金間 大介	金沢大学 教授	12月8日	9時-14時	オンライン	『企業内起業』をテーマに急激な変化のある社会に対応して、新しいサービスを生み出す「リーダー像」のケースをもとに学習する。
必修	12	イノベーション・マネジメントⅡ	金間 大介	金沢大学 教授	12月8日	14時-17時	オンライン	
必修	13	観光サービス創造マネジメント	白肌 規生	北陸先端科学技術大学院大学 教授	12月20日	9時-11時	ハイブリッド (能美)	新しい観光サービスを創出するための事業創造の思考法を学ぶ。特に、リスクを低減し、チャンスを増大化するための理論を学ぶ。その後新規事業の立案に必要な仮説の設定方法、検証プロセスを通じて事業構想の基礎を学習する。
必修	14	ポストコロナ時代の観光サービス創造	赤穂 雄磨	北陸先端科学技術大学院大学 研究員	12月20日	11時-17時	ハイブリッド (能美)	
必修	15	観光サービス創造演習	赤穂 雄磨	北陸先端科学技術大学院大学 研究員	12月21日	9時-17時	ハイブリッド (能美)	新しい観光サービスを創出するためのプランの提示を行い、これまで学んだことを活用したサービスプランの模擬発表を行い、フィードバックを得る。
必修	16	トップリーダーの講話と対話Ⅱ (インバーター)	能作 千春	株式会社能作 代表取締役社長	1月12日	9時-12時	高岡	自社の事業と「地域資源」をつなげて新たな事業を生み出す事例を対話や現場の見学を通じて学習する。
必修	17	ふり振り返り学習/発表会	敷田 麻実	北陸先端科学技術大学院大学 教授	1月12日	14時-17時	高岡	学習成果のふり振り返りとそれぞれの学習成果の確認をし、各自の観光事業プランの最終発表会を行う。
		修了式	寺野 稔(挨拶)	北陸先端科学技術大学院大学 学長	1月26日	15時-17時	金沢	履修証明書の授与、記念撮影、優秀者の発表を行う。

※開催地について、能美:石川(能美市)メインキャンパス、金沢:金沢駅前オフィス、福井:AOSSA(予定) 高岡:株式会社能作 (予定) 合宿:能美市ふるさと交流研修センターウェルネスハウス さらい(予定)